



郡山市立緑ヶ丘中学校

前進(1学年だより)

平成23年7月7日(木) No 8

夏休みの過ごし方

～中学生として初めての夏休み～

長期間にわたる夏休みを迎えるにあたって、楽しい生活の中にも、自分の目標を持ち、自分で立てた計画を実践し、自主的・自律的な夏休みを過ごさせたいと考えております。

長い休みは、精神的にも身体的にも、成長著しい生徒にとって、よい面の成長をとげてくれればいいのですが、ややもすると、この休みを境に大きく変化することも心配されます。

そこで、夏休みの生活設計が大切になってきます。長期の休みを計画的に利用すれば、大きな教育的効果が期待できます。各学級で夏休みの計画を、「夏休みの計画表」に立てさせますので、

ぜひご覧になって実行できるよう励ましてください。

○ 学習を中心とした夏休みを過ごすこと。



< 学習の三本柱 >

学力の補充・・・ 1学期の復習に努める：夏休みの課題・宿題に取り組む

学力の増強・・・ 不得意教科や弱点克服のための学習に取り組む：自由研究

2学期への準備 教科書の内容を確認しておいたり、2学期の準備を整えておく。

< 教養を高める > 読書 様々な鑑賞の機会を持つ(美術や音楽など)
有意義な見学や体験の機会を持つ など

< 体力づくりに努める > 運動能力の向上に努める 健康的な生活をめざす など

< 家庭内の役割を果たす > 家事の手伝い 家族とのだんらん 思い出づくりなど

○ この夏休みには、部活動でがんばる生徒が多いと思います。暑い夏に体や技能を鍛えることは大変ですが、この夏休みを乗り越えるころには、心身ともにたくましくなっていることでしょう。ぜひ、「目標」を持ち、「実践」し、「工夫」して、「コツ」を身につけ、「継続」させてほしいと思います。

何よりも、無事故で夏休みを過ごせることが大切。健康で安全な生活をこころがけさせてください。

学校生活から離れて過ごす夏休みは、家庭生活が中心となります。身のまわりには、交通事故や、水難事散、様々な誘惑などの危険が多く潜んでいます。学校でも指導してまいります。中学生になったからといっても一人前とはいえ、保護者の監督が必要です。ご家庭でも夏休みの過ごし方についてお話し合いください。

自分でやると決めたこと(目標・計画)をやりぬく強い意志力が育つ
夏休みであってほしい